

中級における手紙文の指導（実践報告）

リュブリャーナ大学 加藤紀子

文体の学習は、形式を理解し応用するという言語能力の一つとして位置づけられる。リュブリャーナ大学の現代日本語Ⅲ（三年生）後期において、さまざまな文体の習得の一環として目上の人に宛てた手紙文の指導をおこなった。

改まった手紙を書くのは、母語話者にとってさえやさしいことではない。しかし、今後日本語で研究や仕事に携わりうる学習者にとって、過不足のない通信文が書けることは円滑な人間関係のために非常に重要だと考えられる。

指導の際には、書式などの点で日本語特有の約束事はもちろんあるが、全体としての心構え（例えば、誤解の内容に情報を整理して書くこと、話し言葉より一段改まって相手に十分な敬意を表すことなど）は普遍的であるということに気づかせるよう心がけた。

しかしながら、結果からいうと、今回の課題は消化不良に終わってしまった。一つには、まだ文法・表現の面での問題が多くて文体までは消化しきれなかったせいだと考えられる。ことに敬語は、一年生の終わりから二年生の間を通して繰り返し学習されているにもかかわらず、十分な運用能力に欠ける学習者が目立った。手紙文は有意義な実践練習のひとつであろうが、それ以前の運用練習がもっと必要であることがわかった。

また、一定の条件を与えられても、用件を過不足なく伝える話の運びができない作文が目立った。これらを分析すると、接続詞や接続表現を適切に使ったり、まとまった文章を展開したりする指導がまだ不十分であることがうかがわれた。

発表においては、実際どのようなレベルの手紙文が書けなければならないか、学習者、日本語教師、母語話者それぞれの理想と現実のギャップが問題となった。コミュニケーション重視の立場からの「通じればよい」という寛容と、立場によって十分な運用能力を身につける必要との間でどうバランスをとるかは、手紙文の指導にとどまらず日本語教育全般を通じての今後の課題であろう。また、現在は日本語母語話者でも、改まった手紙を書くときには文例集やパソコンの定型文書などに頼ることが非常に多い。こうしたことから、学習者のレベルや目的に応じて、基本的な作文指導以外にそういったものの上手な利用のしかたを取り入れてゆく可能性も指摘された。

<実践概要>

文例や表現のまとめには、The Japan Times「日本語の手紙の書き方」を使用。

- ①教科書から、依頼、勧誘、お詫びなどの機能別に典型的な文例のコピーをあらかじめ渡して、学習者は家で読んでくる。
- ②授業で改めて手紙の内容を確認し、重要な表現や内容の理解を確認し、練習をする。
- ③授業で扱った文例を応用して身近な先生に対する手紙を書く具体的な状況を与え、宿題として手紙文を書いて、提出する。（宿題は添削して返却）
- ④学期末の試験でも宿題と似た形式で手紙の作文を課した。

与えられた状況（イニシャルは実際には実名）：

「あなたは日本の大学に行くために奨学金を申し込むつもりです。そのために推薦状が必要

です。今月末までに書類を出さなければなりません。日本にいるM先生に依頼の手紙を書いてください」(宿題)

「あなたのお兄さんはオーケストラでチェロを弾いています。来週の土曜日にフィルハーモニーで演奏会があります。プログラムはスロベニアの現代音楽です。日本からいらしているS先生に招待の手紙を書いてください」(宿題)

「あなたは去年K先生に本を借りましたが、返すのをすっかり忘れていました。本が見つかったので今度小包で送ることにしました(どんな本を何のために借りたのかは、自分で考えてください)。K先生は音楽が好きだったので、スロベニアの最近の音楽のCDも何枚かいっしょに送ることにします。そのことを知らせる手紙を書いてください」(宿題)

「次の条件に合うような手紙を裏の原稿用紙に書きなさい。

- ・前に日本語を教えてもらったTY先生に手紙を書きます。
- ・T先生は今、東京に家族といっしょに住んでいます。
- ・あなたは夏休みに旅行します。そのときにT先生に会いたいです。
- ・あなたはT先生にこの半年ぐらい手紙を出しませんでした。
- ・季節のあいさつ、日付は今日のものにしてください。
- ・原稿用紙は縦に使って書いてください。」(試験)

<データ分析>

データ：三年生14人の作文(宿題 推薦状依頼x11、演奏会招待x8、本返却CD送付x8

試験 x14)

計41本

I. 敬語

手紙における敬語については、西村(1998)が謙譲語の適切な使用の難しさを指摘している。今回の分析でも、謙譲語と尊敬語の混乱はやはり見られたが、データを分析した結果、手紙文における敬語は二種類に大別できることが分かった。ひとつは手紙文に特有の定型表現で、もう一つは本文の随所に現れる自分の言葉としてかけられる部分である。このうち定型表現は、繰り返し読んだり書いたりするうちにまとまった形で覚え得るし、手紙文に限って言えば文例集などからの的確に選んで写すことができればよいともいえる。これに対して、自分の言葉で書かなければならない部分で現れる敬語で、使うべきときに使えない、正確に活用できない、などの弱点が露呈するわけである。ここでは言葉の言い換え以外の、言い訳の理由の選択といった内容的な敬意表現の未熟さも目に付いた。

・謙譲語使用(誤用)例(下線が正しく用いられている例)

(本を) 借りた	<u>お借りしておりました</u>	6	借りしておりました	1		
	お借りした	1	お借りしてあげました	1	借りました	1
(本を) 返す	<u>お返しいたします</u>	6	<u>お返ししなければ</u>	7	お返しが	1
	返しいたします	2	返すのを	4	返すことが	1
(本を) 送る	送る	1	送ることにします	2	<u>お送りいたします</u>	1
	送ることにいたします	1				
会う	<u>お目にかかって</u>	5	話す		<u>お話ししたい</u>	3
聞く	<u>うかがいました</u>	6				

(以上宿題より)

会いたい お目にかかりたい 5 お会いしたい 2
 会いになりたい 1 お会いになりたい 1 会いたい 4
 (ものを) 送る 送りたいです 1
 手紙を書く 書けなければなりません 1 お書けてもいいでしょう 1
 書けないで 1
 電話をかける 電話をかかりたい 1 お電話をおかかりいたします 1
 (以上試験より)

・尊敬語使用 (誤用) 例

書いてもらう 書いて (は) いただけませんか 10 お書きいただきたく 3
 お書いていただければ 1 お書きたいたいです 1
 送ってくれ お送りくださいませ (でしょう) か 8
 お送りお願い申し上げます 1
 ~てもらいたい ~ていただきたい 2
 聞くのが好きだ お聞きになるのが好きだ 2 聞くのが好きだ 1
 お聞きになるのが好きだ 1 お聞くことが好きだ 1
 音楽が好きだ 音楽がお好きだ 2 お音楽がお好きな 1
 ご音楽が好きな 1 音楽が好きですから 2
 忙しいと思う お忙しいこととは存じますが 7
 来てもらう いらしていただけませんか 6
 いっしょに行きたいと思う ご一緒したいと存じます 5
 気に入る お気に召す 3
 聞いてもらう お聞きいただければ 2 ごらんいただければ 1
 お聞いていただきたく 1 見ていただきたく 1 お聞きになれば 2
 (以上宿題より)

忙しい ご多忙の 1 忙しくて 1
 好きだ お好きだ 1
 住んでいる 住んでいらっしゃる 3 住んでいる 1
 ある ご予定がいらっしゃいますか 1 おありならないでしょうか 1
 時間 (暇) があったら 2
 会う お会いいただけませんか 1
 (以上試験より)

・その他

- 定型表現は何度か使えば基本的には間違えずに使えるようになるといえるが、助詞や
 テ形とタ形の違いが少なくない。

お体お大切__なさってください。

お元気で (/に) __過ごし__ことと存じます。

おかげさまで元気__しております。

- 敬語・敬意表現の不使用

暇があったら、よかったら

-待遇上の用法の誤り

先生に（お）会いになりたい、夏休みがおありいたしまして、日増に暖かさが増していらっしやいましたが、ご本をお読みいたしました、先生に招待の手紙をお書きになりました、ご予約がいらっしやいますか、など

-形の誤り

お聞いていただく、お聞くことが好きだ、お書ける（お手紙を差し上げるの意）
お書いていただければ、思っていたします（思っている）、お借りしてあげました

-意味の違い

存じます（思います）/存じております（知っています）

-文法活用間違い

お伝えてください、うかがいたら、話をなさう

-混同

お元気がかでしょうか お元気お大切に
久しぶり見ませんから（久しぶりにお会いする・長いことお会いしていない）

-文法的な欠落から敬語の形もおかしくなったもの

東京も先生にご案内していただきますと（ご案内（して）いただければ・可能欠落）
お目にかかると（お目にかかりたいと・願望欠落）思っています。
よかったらご連絡になりますか（ご連絡いただけませんか・やりもらい欠落）
お聞きになれば（お聞き（になって）いただければ・やりもらい欠落）幸いです

-ていねいの「お」「ご」

× お音楽、ご音楽、おCD （過剰）
△ お予定、お連絡 （不適切な組合せ）
× __送りする、__会いになる、__目にかかりたい、__好きな、など（不足）
（お～になる（尊敬）、お～する（謙譲）の形がなかなかうまく使えない。）

-親族語彙 私のお兄さん 家族一同←→ご家族の皆様、ご家族の方

-呼びかけ ○高木先生 ×高木陽子先生

II. 接続

・～が

┌ こちらは新緑の季節となりましたが、日本はいかがでしょう。DK
○ 実は、私は夏休みの頃日本に旅行するつもりですが、久しぶりに先生にお目にかかりたいと思っております。DK
└ 日本では色々なところへ行きたいですが初めには東京で一週間ぐらい過ごしつもりです。MV
┌ 私は7月10日から8月3日まで東京におられて、とても忙しいので少々時間がおありないでしょうか。JZ
×
└ 暑い日が続いて、T先生はお元気でお過ごし__ことと存じます。SH
夏休みは近いですから、ご予約がいらっしやいますか。DR
私はたくさんの日本語の勉強をしなければならなく、とても元気にやっています。
BF
先生は忙しくて、少しい話をなさうはなぜでしょうか。BF

・連用中止、～ので

「もっと早くお返ししなければいけなかったのですが、イギリスから帰りましたから
○ ずっと忙しい日が続き、そのうえたくさん試験がありましたため、何かと忙しく
「こんなに遅くなってしまいました。KK

「私は行っておりて、もし先生のご都合がよろしければ、ぜひ一緒したいと存じま
× すが、いかがでしょうか。TS

実は今度日本へ留学することになって、先生にお願いがあるのですが、SI

兄に切符3枚がもらった、先生に演奏会の切符を同封いたします。TS

もっと早くお返ししなければならなかったのですが、最近とても忙しかったから
返すのをすっかり忘れていた、こんなに遅くなってしまいました。TS

今年試験やレポートでとても忘しいですから手紙が書けないで失礼いたしますDR

K先生は日本へお帰りになるとき、私はとても忙しくてたくさんの試験がありました
からご本を返すのをすっかり忘れていました。SH

・類似の内容の並列

×ご迷惑のこととは存じますが、早速のお願いで恐縮ですが、ご記入の上、BF、TD

→○ご迷惑なことと存じますし、早速のお願いで恐縮ですが・・・

○早速のお願いで恐縮ですが・・・。ご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願い
いたします。

Ⅲ. その他

・週一般化 (時候のあいさつ)

夏めく (<春めく)、春晴れ (<秋晴れ)

<文献>

熊井浩子(1992)「留学生に見られる談話行動上の問題点とその背景」『日本語学』11-13

小矢野哲夫(1981)「作文指導の実情と問題点---中級・上級の場合」『日本語教育』43

西村史子(1998)「中級日本語学習者が書く詫びの手紙における誤用分析---文の適切性の
観点から---」『日本語教育』99

樋口裕子(1997)「初級後半からの作文指導のために」『日本語教育』91